未来予想図（みらいよそうず）

寝屋川市立梅が丘小学校　　２０２３・４・１８

校長室通信　　No.　２

夕焼けが美しく見えた・・・

― 字がいとおしい・・・ ―

新しい年度が、始まりました。新入学の１年生、次の学年にあがった２年生～６年生、それぞれみんなが、新しい気持ちで頑張ってくれることを願っています。

あるおばあちゃんの話です。
そのおばあちゃんは小さい頃、家の仕事の手伝いで学校に行けなくて、70 歳を越えた時、やっと字を習う機会を得たそうです。
「やっと一つ覚えた字を、右手の指で左の手のひらに書いた。『子守（こもり）』という字を・・・。
小さい頃、弟の子守をしている頃を本当に思い出し、その字が揺れて見えた。そして、その字をそっと手のひらに包んだ。字がいとおしくてたまらなかった。」と・・・。

また、あるおばあちゃんは、友だちに、「夕焼け（ゆうやけ）という字が初めて書けて、まわりが明るく見え、本当に夕焼けが美しいと思えるようになった・・・。」と語ったそうです。そしてまた、「生き方が広がったので、あと１０年長生きしたいと思う。」とも伝えたそうです。

勉強は、みんなを苦しめるものではなく、みんなにとっての大切な味方です。
校長先生も、ひらがなの「あ」という字を、初めて書けるようになった時、すごくうれしい気持ちになったことを思い出します。

勉強でつけていく、「読む力」「書く力」「話す力」「聞く力」は手段であって、目的ではありません。
目的はあくまでも、その手段を使って、人の役に立ったり、人とのつながりを作っていく、すなわち、自分自身の生き方の幅を広げていくことだと思います。
自分の生き方を見つけ、進路を切り開いていくためにも、その手段である「学力」をしっかりつけていってほしい・・・それが、梅が丘小学校の先生たちの大きな願いです
「継続は力なり。」「ちりも積もれば山となる。」という言葉を胸に刻み、みんなが一歩一歩、がんばっていってくれることを、心から願っています・・・。

1年生は今、集団での登下校を行っています！！

１学期がスタートし、新しく梅が丘小学校に入学してくれた１年生も、少しずつ、学校に慣れてきてくれているように思います。
梅が丘小学校では現在、基本的には集団での登下校は行っていませんが、１年生については、４月当初、６年生と一緒に登校し、教職員と一緒に下校しています。
１年生にとっては、まだまだ慣れない状態だと思いますが、ぜひ、楽しい小学校生活を送ってほしいと思っています。

１年生は授業終了後、体育館前に集合し、地区ごとに分かれて整列します。最初はとまどっていた１年生ですが、日を追うごとに、早く整列できるようになってきました。

整列後に１年生全員で、「さようなら」のあいさつをしたあと、教職員が引率のもと、下校します。教職員が引率する距離も、徐々に短くしていきます。

鮮やかに咲きほこっている「八重桜さん」や「たくさんの花々さんたち」も、ピカピカの１年生をほほえましく見守ってくれています。